

- 決を求める。
- ▼議案第69号 指定管理者の指定（市民交流活動センター）
令和3年2月から当該施設を管理する指定管理者の指定について、議会の議決を求める。
- ▼議案第70号 総合整備計画の変更（本島町辺地）
総合整備計画に旧本島中学校整備事業を追加するため、議会の議決を求める。
- ▼議案第71号 公平委員会委員選任の同意
現公平委員会委員一名の任期満了に伴い、新委員を選任することについて、議会の議決を求める。
- ▼議案第72号 監査委員（議員選出）選任の同意
議員選出の監査委員の選任について、議会の同意を求める。
- ▼議案第73号 一般会計補正予算（第5号）
歳入歳出それぞれ2億5千万円を増額し、総額を657億4123万9千円とする。
- ▼議案第74号 農業委員会委員任命の同意
農業委員会委員の任期満了に伴い、新委員16名を任命するにあたり、議会の議決を求める。

議会の動き

1・2・3・4・5・6月

議案の動き

1月	2月	3月	4月	5月	6月
8日 広報広聴委員会	10日 市庁舎等整備特別委員会 各派会長会	9日 総務委員会 総務委員会協議会	31日 議会運営委員会 各派会長会	12日 各派会長会 教育民生委員会協議会	12日 各派会長会 教育民生委員会協議会
9日 議場見学	12日 都市環境委員会協議会	10~13,16日 予算特別委員会	3日 広報広聴委員会	19日 市議会議員の不当要求疑惑等 に関する調査特別委員会	19日 市議会議員の不当要求疑惑等 に関する調査特別委員会
17日 全員協議会 市庁舎等整備特別委員会 広報広聴委員会意見交換会	17日 議会運営委員会	17日 各派会長会	7日 各派会長会	20日 全員協議会	20日 全員協議会
22日 市民会館整備特別委員会	18日 丸亀城復旧復興特別委員会	19日 全員協議会 各派会長会	13日 広報広聴委員会 全員協議会 各派会長会	22日 議会運営委員会	22日 議会運営委員会
24日 総務委員会協議会	19日 全員協議会	24日 議会運営委員会	15日 市議会議員の不当要求疑惑等 に関する調査特別委員会	25日 広報広聴委員会 全員協議会 丸亀城復旧復興特別委員会	25日 広報広聴委員会 全員協議会 丸亀城復旧復興特別委員会
27,28日 丸亀城復旧復興特別委員会 視察（白河市）	20日 全員協議会	25日 本会議	17日 市庁舎等整備特別委員会 各派会長会 議会運営委員会	29日 議会運営委員会	29日 議会運営委員会
29日 市民会館整備特別委員会	26日 本会議（3月定例会） 予算特別委員会 議会運営委員会	議会運営委員会 各派会長会 全員協議会	21日 本会議（4月臨時会） 各派会長会 市民会館整備特別委員会 丸亀城復旧復興特別委員会	1日 本会議（6月定例会） 市議会議員の不当要求疑惑等 に関する調査特別委員会	1日 本会議（6月定例会） 市議会議員の不当要求疑惑等 に関する調査特別委員会
31日 議会運営委員会 総務委員会協議会 広報広聴委員会	28日 本会議 議会運営委員会 各派会長会	31日 議会運営委員会 各派会長会	30日 各派会長会 議会運営委員会	4,5,8日 本会議	4,5,8日 本会議
10日 市庁舎等整備特別委員会 各派会長会	2日 本会議 全員協議会	3日 広報広聴委員会	8日 本会議（5月臨時会） 都市環境委員会協議会 総務委員会協議会 広報広聴委員会	9日 本会議 全員協議会 広報広聴委員会	9日 本会議 全員協議会 広報広聴委員会
12日 都市環境委員会協議会	3日 本会議 市庁舎等整備特別委員会	7日 各派会長会	21日 本会議（4月臨時会） 各派会長会 市民会館整備特別委員会 丸亀城復旧復興特別委員会	11日 教育民生委員会 都市環境委員会 都市環境委員会協議会	11日 教育民生委員会 都市環境委員会 都市環境委員会協議会
17日 議会運営委員会	4日 本会議	18日 丸亀城復旧復興特別委員会	17日 市庁舎等整備特別委員会 各派会長会 議会運営委員会	12日 総務委員会 総務委員会協議会 議会運営委員会	12日 総務委員会 総務委員会協議会 議会運営委員会
18日 丸亀城復旧復興特別委員会	5日 本会議 議会運営委員会 各派会長会	19日 全員協議会	21日 本会議（4月臨時会） 各派会長会 市民会館整備特別委員会 丸亀城復旧復興特別委員会	19日 本会議 総務委員会協議会 各派会長会 広報広聴委員会	19日 本会議 総務委員会協議会 各派会長会 広報広聴委員会
19日 全員協議会	6日 都市環境委員会 都市環境委員会協議会 広報広聴委員会 教育民生委員会	20日 全員協議会	30日 各派会長会 議会運営委員会	23日 広報広聴委員会 市議会議員の不当要求疑惑等 に関する調査特別委員会	23日 広報広聴委員会 市議会議員の不当要求疑惑等 に関する調査特別委員会
20日 全員協議会		26日 本会議（3月定例会） 予算特別委員会 議会運営委員会	8日 本会議（5月臨時会） 都市環境委員会協議会 総務委員会協議会 広報広聴委員会		
26日 本会議（3月定例会） 予算特別委員会 議会運営委員会		27,28日 丸亀城復旧復興特別委員会 視察（白河市）	11日 市庁舎等整備特別委員会 市議会議員の不当要求疑惑等		
28日 本会議 議会運営委員会 各派会長会		29日 市民会館整備特別委員会			
29日 市民会館整備特別委員会		31日 議会運営委員会 総務委員会協議会 広報広聴委員会			

他市視察受け入れ

- 他市の議員、職員が本市の施策を視察しました。
- 1月23日 岩手県陸前高田市議会
「産業振興条例と第二次産業振興計画の取り組み」
 - 2月6日 鳥取県中部町村議長会
「川西地区の防災まちづくり活動」

一般質問

11人の議員が市の考えを問う

質問者・項目

太字の項目は本文中に要約文を掲載

真鍋 順穂

- ① 新型コロナウイルス禍での自然災害発生対策
- ② 国内農業生産と本市農業の振興

- ③ 事業者向け新型コロナウイルス関連支援策
- ④ 地域医療体制の現状と課題及び感染拡大防止

- ⑤ 新型コロナウイルス以外の感染症の予防接種と、保健師による乳児家庭全戸訪問

- ⑥ 敬老会や成人式の実施
- ⑦ 今後の文化活動と生涯学習

- ⑧ 各種スポーツ大会等の開催

松永 恭二

- ① 学校の授業時間不足
- ② 9月入学制

- ③ 特別定額給付金の現状
- ④ 新型コロナウイルス感染者等への偏見や差別防止策

- ⑤ 納税猶予等の申請状況と今後の財政見通し

大西 浩

- ① 医療体制の強化
- ② コロナ解雇・収入減対策

- ③ 感染症2波への対策

香川 勝

- ① 学校臨時休業下の教育委員会の取り組み
- ② 18歳以上の学生を持つ家庭、学生本人や高齢者への配慮

- ③ 18歳以上の学生を持つ家庭、学生本人や高齢者への配慮

国方 功夫

- ① 城東小学校の建て替え

横田 隼人

- ① 副市長
- ② コミュニティセンター市長懇話会

談会

加藤 正員

- ① 新型コロナウイルス対策（給付等の支援策、相談体制、学校・保育所・幼稚園・こども園、アベノマスク、寄附）

福部 正人

- ① 学生への支援策
- ② 「マイ・タイムライン」の活用
- ③ 子宮頸がん予防ワクチンの文書による個別通知

- ④ 公園への健康遊具の設置
- ⑤ 空き家対策

内田 俊英

- ① 「コロナ後」の避難所の課題
- ② コロナの今こそSDGs
- ③ 市民交流活動センターに期待する

中谷真裕美

- ① 特別定額給付金
- ② 子供たちが安心して過ごせる環境を

- ③ 継続的な市民生活支援を最優先に、「コロナの時代」へ市政・財政運営のシフトを

神田 泰孝

- ① 緊急対応策で各家庭へ配布されたマスクの有効活用
- ② 新しい生活様式を踏まえた猪熊弦一郎現代美術館の仕掛け

③ 新型コロナウイルスを起因とした心的外傷後ストレス障害(PTSD)などの対応

- ④ ニッカリ青江の公開展示

次回の定例会は9月上旬に開会予定です。



新型コロナウイルス禍の 自然災害に備えて



真鍋順穂議員

新型コロナウイルス禍での自然災害発生時、避難所の運営はどうなるのか。集団感染防止対策に努める中で、災害対策となるが、取り組みの状況は。



安心して過ごせる避難所に

A

市長 指定避難所でソ-

シャルディスタンスを確保できないと想定される場合、親戚や知人宅、ホテルなどへの避難も選択肢の一つとし、避難を促す際には、感染予防に関する周知やアドバイスを行う必要がある。避難所には地域担当職

員と保健師を配置し、避難者受

け入れ時の健康状態の確認や避難中の体調管理、衛生対策の啓発などを行う。また、避難者の発熱などに備え、発熱者専用スペースの設置やトイレの分離、医療機関への搬送も含めた確に



Q



松永恭二議員

新型コロナウイルス禍にあっても、高齢者に感謝の意を伝え、新成人を祝う機会を設けることは大切である。今年度、敬老会と成人式の開催は。



例年、地域ごとにひらかれる敬老会

A

健康福祉部長 近隣自治

体の実施予定を調査するなど幅広く検討している。遅くとも6月下旬までに婦人会やコミュニティとも協議の上、本年度の敬老会のあり方を判断したい。

A

市民生活部長 今年度、

例年どおりの成人式開催は困難と思われる。開催時の課

題となる3つの密への対応として、屋外での開催や参加人数の

縮小、時間差を設けた開催、オンライン配信による開催などが考えられる。新成人・保護者ともに気がかりであると思われるため、教育委員会や社会教育委員の見解、県内外の状況も留意しつつ、できるだけ早く方向性を示すよう努めたい。

新型コロナウイルス 業務への影響はどうか



大西 浩 議員



ひまわりセンター4階の相談窓口

Q

新型コロナウイルスへの対応で、市役所の業務が増えているのではないかと。特に特別定額給付金業務は影響が大きいと思われるが、実態はどうか。



A

健康福祉部長 暮らしの総合相談窓口では、市職員と社会福祉協議会職員の計4名で電話対応と面談業務を行っている。5月末現在、電話623件、面接62件の相談を受けている。

A

市長公室長 特別定額給付金専用窓口とコールセ

ンターを開設した。この専用窓口には、1日平均約25名の職員が配置され、多い日で200名を超える来訪者や、400件を超える着信に対応している。また主管課では、各部からの応援職員の協力を得るとともに、夜間・休日を含め、集中的に作業を進めている。

休業中の学習 教育委員会の対応は



香川 勝 議員



それぞれの場所で格差のない学習を

Q

学習指導要領の改訂では、子供たちの主体的、対話的で深い学び、生き抜く力を育むことを重視し、自ら考えることを指導するとしている。文部科学省は、5月に「ICTを活用し、子供たちの学びを止めない対策を」と、教育委員会に向けてライブ動画を配信した。熱意ある訴えは、国からの強いメッセージと感じたが、本市教育委員会での対応は。



A

教育長 市のホームページに、文部科学省の子供の学び応援サイトや香川県教育センターの学習支援サイトへリンクするページを作成したが、すべての子供にインターネット環境が整っているわけではない

ため、各学校が宿題や課題を出す際には、主体的に学習に取り組む姿勢を培うよう配慮した。さらに、学習していく中でわかりづらい点などは、学校で相談できる体制をとり、丁寧に対応している。